

野々市市 商工会だより

平成29年 3月号
平成29年3月1日発行
野々市市商工会

新企画

会員交流会 を盛大に開催

講師三橋氏が 人口減少では日本は衰退しない！
経済発展のチャンスである！

会員企業同士の情報交換や交流を目的として、2月16日(木)グランドホテル白山にて会員交流会を開催し、当日は100名を超える参加者が集まりました。

交流会は“講演会”“会員企業支援事例発表会”“懇親会”的3部構成になっており、第1部の講演会では『第四次産業革命“生産性向上こそが成長の道”』というテーマで経世論研究所所長の三橋貴明氏に講演いただきました。



講演では、現在のデフレや人材不足が生じている原因、政府の政策への評価について触れた他、今後日本が発展していくためには、“人間の動作を支援する技術”による生産性向上が不可欠であると述べられました。

第2部の会員企業支援事例発表会では、『有限会社ぽかぽか』、『有限会社エルダーシステムコンサルタンツ』の2社が新規事業展開について発表されました。

第3部の懇親会では、野々市市長を中心とした来賓の方々の挨拶の後、建設業や小売業、美容業など様々な業種の会員企業が、今後の更なる企業発展の為に名刺交換や情報交換を活発に行っていました。

また懇親会の場では、商工会女性部員が22年前より事業として取り組んでいる“草木染め”的展示ブースが設けられた他、商工会事業の周知の為のスライドショーが放映され、当会の取組みや具体的な利用方法について説明を行いました。



青年部視察研修

2月19日(日)～21日(火)の3日間にわたり、沖縄県への視察研修を参加者11名により実施しました。

那覇市松山の国際通りでは、テレビの特集にて“ステーキ戦争”と呼ばれるほど飲食店全体に占めるステーキ店の比率が高く、本視察により繁盛店が行っている取組みを青年部員が経営するお店に反映できないかについて探っていきました。

訪問先のステーキ店“サムズ”では、旅行会社との連携によるミールクーポンの発行や各種旅行雑誌への掲載などのタイアップ、更に観光客向けのパフォーマンスが行われており、野々市市内の飲食店においても、観光客を取り込むためには“観光客に受けがよいサービス”や“旅行会社との提携”が、効果を期待できるのではと推察されました。



ご覧下さい

野々市市商工会ホームページ
フェイスブックホームページ

<http://nono.shoko.or.jp/>

<https://www.facebook.com/nonoshoko>

経営や
お知らせ情報
満載!!



第11回商工会ボウリング大会開催 和やかな空気の中、ピンのはじける音と歓声が響き渡る

第11回ボウリング大会が2月23日（木）御経塚グランドボウルにおいて開催され、グランドボウルさんが行ったジャンケンゲームを皮切りに、63名の参加者が楽しい雰囲気の中で親睦を深めていました。

表彰は「団体の部」と「個人のA・B部門」で行われ、その他に「ハイゲーム賞」や「ハイフレーム賞」の表彰もあり、各賞品が授与されると、会場は参加者からの盛大な拍手で包まれていました。



野々市市企業立地 促進助成制度

野々市市への企業の新たな進出や、現に事業をされている方の事業拡大による投資や雇用を支援する助成制度が新設されました。施行は本年1月1日からで、内容は次の通りです。

詳しくは、野々市市産業振興課 商工労働係 電話227-6082へお問い合わせください。

平成29年度 !例年と場所が変わります 定期健康診断のお知らせ

平成29年度の定期健康診断を次のとおり予定していますのでお知らせします。

- ◆期日(予定) 7月4日(火)、5日(水)、6日(木)
- ◆場所(予定) 野々市市役所2階 カメリアホール

~社会保険にご加入されている事業主の方へ~
【生活習慣病予防検診】についての留意事項
定期健康診断と同時に「生活習慣病予防健診」を受診希望の事業所で、社会保険に加入されている事業所の方は、全国健康保険協会から郵送(3月下旬頃に予定)される【生活習慣病予防健診申込書】を全国健康保険協会石川支部(略称:協会けんぽ)へ郵送(〒920-8767 金沢市南町4-55 住友生命金沢ビル9階)しておいてください。(申込書の控えは、各事業所で保存ください)これが提出されていないと国からの補助が受けられません。

◆個人の部A

- 優勝 辰巳 善幸 (有)辰巳商事)
- 2位 山岡 咲子 (株山岡製作所)
- 3位 内村喜久雄 (内村工業)

◆個人の部B

- 優勝 吉田 貴史 (みなみ設備工業株)
- 2位 中川 岳洋 (ツアーシステム株)
- 3位 袖ヶ市杏太 (SAQLAS株)

◆団体の部

- 優勝 みなみ設備工業株)
- 2位 ツアーシステム株)
- 3位 SAQLAS株)

◇対象業種

ソフトウェア業・情報処理・情報提供サービス業・自然科学研究所・デザイン業・機械設計業・ホテル

◇助成金の種類

企業立地促進助成金

投資した固定資産に対する助成金

雇用促進助成金(1企業1回限り)

野々市市に住所を有する方を新たに雇用した場合の助成金

◇助成の要件

投資額 5,000万円以上

(用地・家屋を賃借する場合は、3年分の賃料を投資額に含むことができる)

従業員数 新設の場合:常時雇用者数が5人以上

増設の場合:常時雇用者数の増加が2人以上

ホテルの場合:客室数が100以上で、講演会・研修会・展示会等を開催するための設備を備えた床面積300平方メートル以上の会議室か宴会場を有する事

◇その他

新規加入会員一覧表

平成29年2月7日まで

No.	事業所名/代表者名	住 所／業 種
1	chouette (シュエット) 盤戸 大樹	御経塚 フィットネスクラブ
2	リフォーム椿 堂下 浩	押野 一般土木建築工事業
3	(株)ワインズクリエイト 勝地 亨	本町 IT(映像・音声・文字情報制作)
4	株不動産コンサルティングマジメント 水上 克也	御経塚 不動産代理業・仲介業
5	T M S 工業株 高木 由次	堀内 繊維機械部分品製造業
6	先東工業 先東 春樹	住吉 足場工

ご覧下さい

野々市市商工会ホームページ

フェイスブックホームページ

<http://nono.shoko.or.jp/>

<https://www.facebook.com/nonoshoko>

経営や
お知らせ情報
満載!!

野々市市商工会が取り組む事業者の経営支援
伴走型小規模事業者支援推進事業

I 新商品・新ビジネスについて ②事業者 が

平成29年2月16日(木) グランドホテル白山において披露



金沢五彩アイス POP

ドローンで空から未来を想像



この披露会は、野々市市商工会とともに新商品開発や新ビジネスに取り組み、補助金申請等に絡んで経営計画書等を作成された事業者について、更に販路の拡大を図ろうと、会員交流会の中に位置づけて開催されたものです。

参加した110余名の会員事業者さんは2人の発表者の事例を興味をもって聴き入るとともに、その後の懇親会では名刺交換と意見交換を活発に行っていました。

(有)ぽかぽか

石川の地域産業資源をふんだんに使用した
“金沢五彩 ICE POP” の商品開発事業



■銭湯がアイスを開発
自然食材意識の高い子育て中のヤングママや本物志向のアクティブシニアを対象に開発。
おやつ、ホームパーティや友人知人へのお土産として使う場面を想定。

■魅力はカラフルな意匠

四季を感じることができる“旬食材”を使用。これらのことから、地産品としての“安心”、野菜や果物摂取による“健康”、果物非加熱殺菌による“新規性”更に登録商標金沢五彩 ICE POPという“ブランド”構築が出来て、高い話題性もあり、取引は東京などでも行われている。

〒921-8801 野々市市御経塚4-38 TEL076-240-4126
担当：ユーアンドゆグループ ICE POP事業部
統括課長 松永紗妃子

ご覧下さい

野々市市商工会ホームページ
フェイスブックホームページ

<http://nono.shoko.or.jp/>

<https://www.facebook.com/nonoshoko>

(有)エルダーシステムコンサルタント

補助金申請から青空が見える



■友人の言葉に強く発奮
「補助金制度あるけど、申請ぐらいできんやつは貰えんげって！」にカチンときてスイッチON！
商工会での説明会にて取組みを開始し、企業方針、強み・弱み分析、市場と会社分析に取り組み、2回目のチャレンジで補助金を得る。

■採択を受けて更にその先へ

補助金で購入した赤外線カメラは、より高機能でないと使い物にはならず、ドローンによる空撮や調査はほどほど売上にとどまる。ところが空撮測量を取り巻く環境激変でドローン利用による商機が拡大！ 次のチャレンジはドローン操縦ライセンスの取得が出来るパイロットスクールビジネスを開設する。

〒921-8804 野々市市野代3-143-106
TEL076-294-8388
担当：代表取締役 里見 実

経営や
お知らせ情報
満載 !!

Ⅱ 平成28年度 第3四半期地域経済・経営状況調査報告

野々市市の 地域経済情報

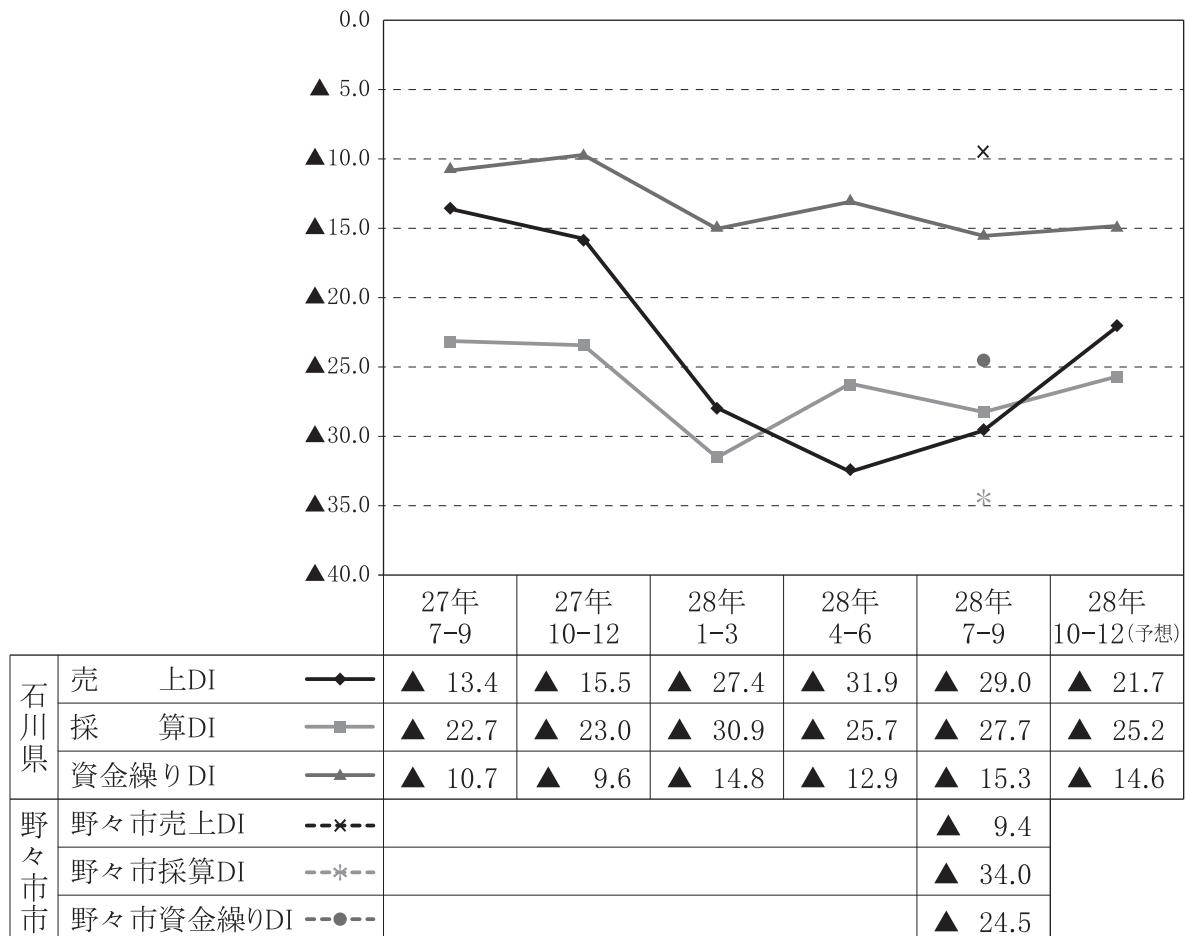
このたび野々市市商工会では、野々市市独自の地域経済情報の取得を試みました。ご協力いただきました会員の皆様に御礼申し上げます。

今回は、この調査で得られた結果の一部を紹介したいと思います。

野々市市の 景況

「売上は石川県全体と比べ良い状況であるが、採算面・資金繰り面では厳しい結果に」

【 売上DI、採算DI、資金繰りDI 】



野々市市と石川県全体を比較した、売上DI、採算DI、資金繰りDIは上図のとおりです。

平成28年7-9月の野々市市のDIは、売上は石川県全体を上回ったものの、採算DI、資金繰りDIでは、石川県全体を下回っている結果となりました。

また、1回のみの独自調査のため、データが不足している状態ですが、市場は成長しているものの、同業他社との競争が激しい野々市の現状を示唆する結果となりました。

ご覧下さい

野々市市商工会ホームページ
フェイスブックホームページ

<http://nono.shoko.or.jp/>

<https://www.facebook.com/nonoshoko>

経営や
お知らせ情報
満載 !!

飲食店の調査

「顧客は若い世代が多いこと、激しい市場環境の中、集客に向けた取り組みが活発」

今回は、最近新規店の出店が加速している飲食店に特化した調査も実施いたしました。その調査の中で特徴的であった2つのデータを紹介したいと思います。

この調査は、野々市市のデータと全国のデータを比較しております。

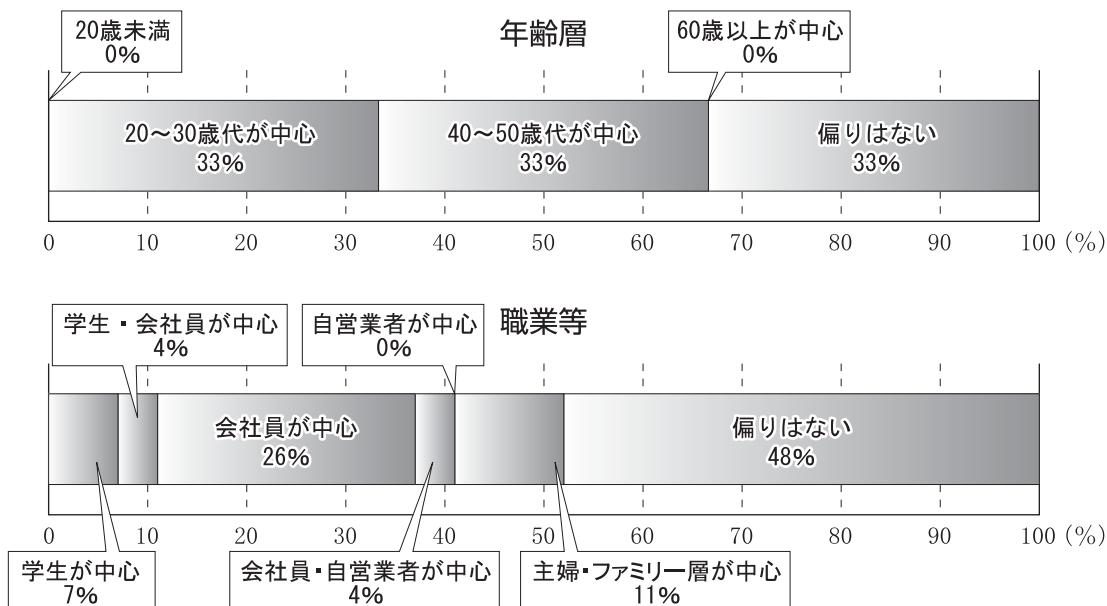
【メイン顧客】

メイン顧客の年齢層と職業等のデータを見てみます。全国的には40-50歳代をメイン顧客としている店が多いですが、野々市市では20-30歳代と40-50歳代をメイン顧客としている店が拮抗していることが分かります。

職業では、全国と比べ、学生の比率が多く、自営業者や会社員の比率が少ないことが分かります。

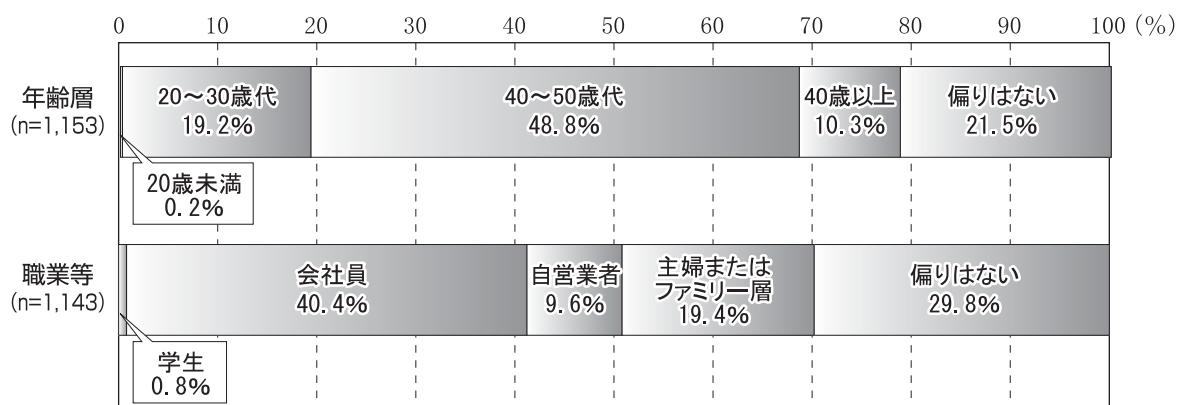
年齢層・職業等でも偏りがないお店が、全国と比べ多いことも分かります。

【野々市市の飲食店のメイン顧客の「年齢層」と「職業」】



【全国の飲食店のメイン顧客の年齢層と職業】

(外食に関する消費者意識と飲食店の経営実態調査より 2013年12月18日日本政策金融公庫より)



ご覧下さい

野々市市商工会ホームページ
フェイスブックホームページ

<http://nono.shoko.or.jp/>

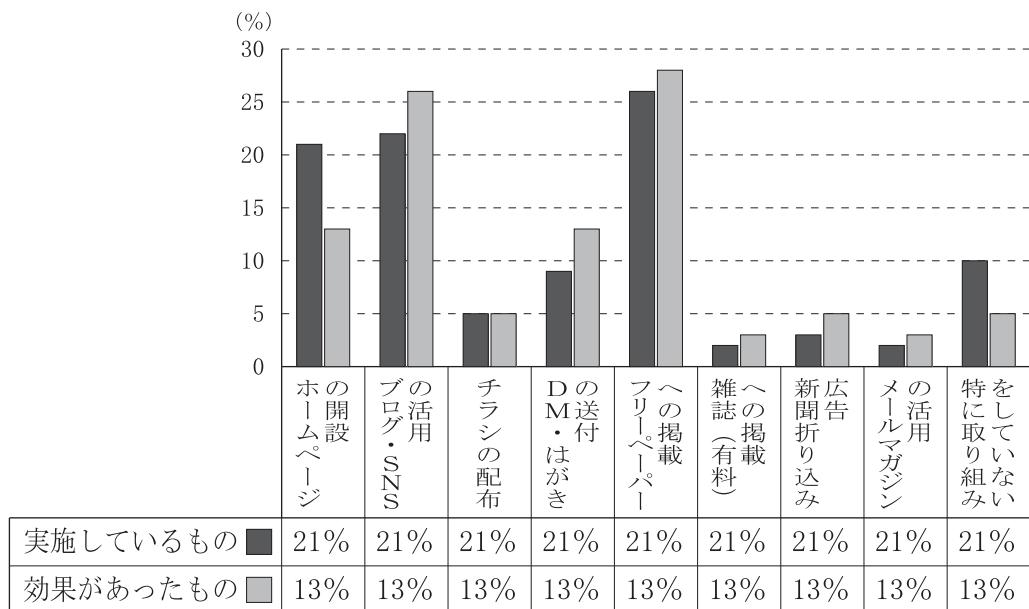
<https://www.facebook.com/nonoshoko>

経営や
お知らせ情報
満載 !!

【集客に向けた取り組み】

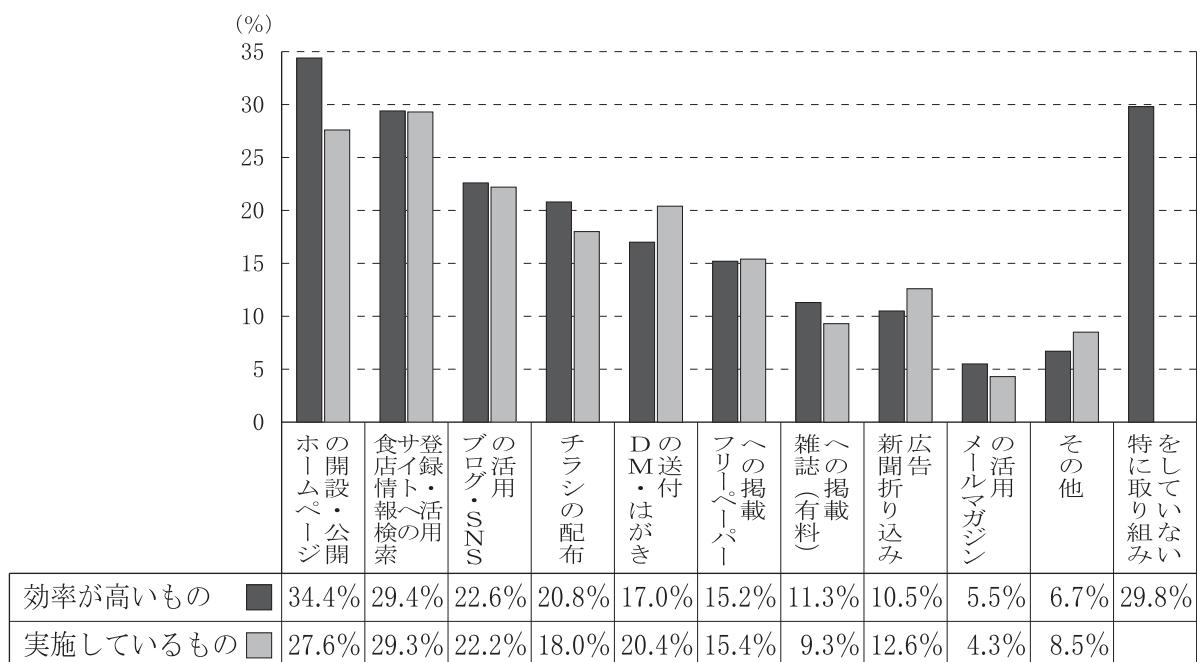
集客に向けた取り組みを状況のデータを見てみます。全国的には、ホームページの開設に取り組んでいる店が多いのですが、野々市市では、フリーペーパーに取り組まれているところが多いことが分かります。また、特に取り組みをしていない店が全国では3割弱に対し、野々市市では1割となっており、積極的に集客に対して取り組んでいる姿勢がうかがえる結果となりました。

【野々市市の飲食店の集客に向けた取り組み】



【全国の飲食店の集客に向けた取り組み】

(外食に関する消費者意識と飲食店の経営実態調査より 2013年12月18日日本政策金融公庫より)



今回は2つのデータからですが、市場はあるものの、新規出店等が相次ぎ競争が激しい野々市市の現状を示唆するデータを得ることができました。

これからも、市内経営者の皆様に野々市独自の役に立つデータを提供していきたいと思います。

ご覧下さい

野々市市商工会ホームページ
フェイスブックホームページ

<http://nono.shoko.or.jp/>

<https://www.facebook.com/nonoshoko>

経営や
お知らせ情報
満載!!